

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	虐待防止研修への参加が一部の職員しか参加できていない	高齢者虐待防止研修への職員全員参加	高齢者虐待防止の研修会の情報を収集し職員全員へ研修会への参加を促す。研修内容を日々のケアで実践して虐待防止に繋げる。	12ヶ月
2	23	入居者一人ひとりの思いや暮らし方の希望を汲んだ生活を目指しているが、自ら訴えや思いを伝えられない方への対応を検討する	意向を確認し希望に沿ったケアを実践する	コミュニケーションが出来る方には、ご本人がやりたい事、思いを確認しながらケアを行う。意向が確認できない方には、何気ない言葉やしぐさを見逃さないようにし、声かけし表情を見ながら心地よいケアを行う。	12ヶ月
3	36	業務が煩雑な時に、声かけのトーンが高くなったり、言葉使いが強くなったりする場面が見られる	全職員が一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をおこなう	入居者様の気持ちを優先し優しい言葉かけを心掛ける。ケアする側の都合の口調なっていないか職員同士が注意出来るような環境を作る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。